

保護者各位

江戸川区瑞江中学校

校長 薦田 敏

学習進路指導部主任 渡辺 充彦

令和8年度 瑞江中学校の評価・評定について

1 評価・評定を生徒、保護者、進路希望先にお伝えする場面

評価は、学習活動のさまざまな場面でいき、生徒の学習改善や教員の授業改善に活用していきます。年間を通した評価及び評定は3学期の通知表に示しますが、その途中経過は次のように示します。

		1・2年生			3年生			
		1学期 通知表	2学期 通知表	3学期 通知表	1学期 通知表	2学期 通知表	調査書	3学期 通知表
各教科 ・ 道徳	1学期評価 ABC	○			○			
	1学期評定 5 4 3 2 1	○			○			
	2学期評価		○					
	2学期評定		○					
	1・2学期総合評価					○	○	
	1・2学期総合評定					○	○	
	学年総合評価			○				○
	学年総合評定			○				○
総合的な 学習の時間	1・2学期総合評価						○	
	学年総合評価			○				○
読書科	1・2学期総合評価							
	学年総合評価			○				○

※ 評価はABCまたは文章で表記し、評定は5 4 3 2 1で表記する。

※ 道徳・総合的な学習の時間・読書科は、取り組み状況の評価して文章で示すが、評定はしない。

※ 進路希望先には3年2学期調査書を、進路先には3年3学期通知表と同じものを示すことになっています。

2 各教科の評価基準

観点別学習状況評価で評価する4つの観点のうち、評定に用いる「知識・技能」、「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3つの観点はそれぞれA・B・Cの3段階で評価します。

指導計画上、各教科において各学期1回の定期考査・10月実施予定の実力テスト・単元別テスト・単元別テスト・小テスト・実技テスト・提出課題などを評価材料とし、期待される評価に対して

80%以上 : A	50%以上 : B	50%未満 : C
-----------	-----------	-----------

と評価します。「学びに向かう力・人間力等」における「感性・思いやり」については個人内評価としてA・B・C という評価はしません。

3 各教科の評定基準

観点別学習状況評価で評価する4つの観点のうち、評定に用いる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点のA・B・Cで表す評価を総括して5・4・3・2・1の5段階で評定します。指導計画上、期待される評定のうち、

5 : 90%以上	4 : 80%以上	3 : 50%以上	2 : 20%以上	1 : 20%未満
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

と評定します。なお、評定は各観点の評価を下記の割合で総合した到達度であり、定期考査の結果のみで算出ではないことにご留意ください。